



2023年9月8日

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて ～仙台市が発行するグリーンボンドを購入～

学校法人東北医科薬科大学（理事長 高柳 元明）は、このたび、仙台市が発行する「令和5年度 仙台市グリーンボンド」の購入を決定いたしました。

「グリーンボンド」とは、気候変動の緩和・気候変動への適応に資する施策の資金調達のために発行される債券であり、資金使途がSDGsに貢献する事業に特定される「SDGs債」としてESG^{*}の対象となります。

「われら真理の扉をひらかむ」を建学の精神とする本学では、医学部、薬学部そして両学部の臨床実習の場である大学病院が連携した教育を通じて、地域社会を支える医療人や研究者など多様な人材を育成しておりますが、教育に留まらず、本件投資を通じて脱炭素社会の実現に向けた仙台市の取組みに貢献したいと考えております。

【購入予定債券の概要】

銘柄	令和5年度仙台市グリーンボンド - 法人投資家向け・5年債 -
年限	5年
発行額	38億円
発行日	2023年9月20日
資金使途	市有施設への再生可能エネルギー設備導入や市有施設のエネルギー効率改善を含む長寿命化改修等
関連するSDGs	    
その他	本債券は、ICMA(International Capital Market Association/国際資本市場協会)が定義するグリーンボンド原則 2021、環境省グリーンボンドガイドライン 2022年度版に適合する旨、株式会社格付投資情報センター(R&I)からセカンドオピニオンを取得。

※ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字を組み合わせた言葉であり、「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のことをいいます。